

社領十一石四斗一本地方磯村忌部一通の面
社家一人あり

一大田大明神

社領一石五斗五立の社なり。社家一人
あり。是又壬午年の社家之を介古に五社牛頭
天王福前社亦あれとも社領なき社ハ是を
田舎とす

一新山遍照院就寛寺

領主の祈願所なり。に言ふ城內より大般若
轉讀寺領拾二石二斗七升本地方井田村下

大田寺より忌部一通の面

一遍照山金匠連清水寺

寺領八石七斗一本三合三升地方新所村
忌部一通の面

一薬王山本食坊廣徳院西樂寺

寺領一石三斗忌部一通の面地方磯村尚
寺より薬師といふ伝あり

一鷲尾山南通院常念寺

寺領七十九石四斗地方湍川村領忌部と
面百三十八石八斗三合羽津記を以て考ふに